

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用又は他の研究機関への提供を希望されない場合は、下記の「本研究に関する当院の連絡先」にご連絡ください。
ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	ポリファーマシー削減チームの介入によるベンゾジアゼピン系薬剤、非ベンゾジアゼピン系薬剤の減薬に関する検討
意義・目的	不眠や不安などに対して使用されるベンゾジアゼピン系薬剤、非ベンゾジアゼピン系の薬剤は、高齢者においてはふらつきや転倒などのリスクがあります。当院のポリファーマシー削減チームでは、高齢者を対象にこれらの薬を中止したり他の薬に変更する取り組みを行っています。これらの薬を安全に中止や減量することができたか検証を行い、今後の取り組みに活かします。
研究期間	当院病院長許可日（利用開始日）2026 年 7 月 2 日 ～ 2027 年 3 月 31 日
対象患者	2023 年 8 月 1 日～2026 年 5 月 31 日に整形外科に入院した患者さん
研究内容	75 歳以上の患者さんを対象に電子カルテより「利用する項目」を収集します。抽出データを基に、ポリファーマシー削減チームが介入した患者さんの情報から、入院前に使用していたベンゾジアゼピン系または非ベンゾジアゼピン系薬剤の薬品名と処方理由、介入により中止または減量できた否か、薬を変更した場合は変更後の薬品名などを確認し、中止や減量可能な場合とその方法を検討します。
利用する試料・情報の項目	識別コード、性別、生年月 (or 年齢)、身長、体重、現病歴、既往歴、転倒歴、入院前に使用していた薬の内容と処方元の標榜科、入退院日、入院の診療科、入院処方内容及び処方した診療科、服薬指導内容、精神神経科対診依頼の有無 等
試料・情報の他機関への提供有無	□あり（ □国内 □海外 ） 提供方法： ■なし

研究組織	研究代表機関：機関名および研究責任者名 島根県立中央病院 横手 克樹 共同研究機関：機関名および研究責任者名 該当なし 試料・情報提供を行う機関：機関名および施設長名 該当なし
本研究に関する 当院の連絡先	研究責任者： 島根県立中央病院 薬剤局 横手 克樹 電話：0853-22-5111（代表） 事務担当： 島根県立中央病院 臨床研究・治験管理室 電話：0853-30-6590（直通）
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。 URL：https://www.spch.izumo.shimane.jp/privacy
結果の公表	薬剤師関連で公表予定です。
備考	